

伊勢山皇大神宮 境内神社

子之大神（杵築宮）

改築工事 奉賛趣意書

子之大神（杵築宮）は白鳳三年（六七四年）に野毛浦の鎮守として勸請されたと伝えられております。江戸時代後期の『新編武蔵風土記稿』に「子神社除地三畝歩 野毛ノ鎮守ナリ 村内大聖院持東ノ方ニアリ」と記されており、野毛村の鎮守として現在の野毛一丁目に鎮座しておりました。明治十七年に村社に列せられ、明治二十一年に大火により焼失し、現在のにぎわい座（野毛三丁目）近辺に再建されました。大正十二年の関東大震災では御社殿が倒壊・焼失しましたが、御下賜材を拝領し、昭和三年に新社殿を建築しました。その後、戦災により昭和二十年に焼失しましたが、本殿以下付随の建造物は再建されず、終戦後、伊勢山皇大神宮境内神社杵築宮に合祀されました。合祀以降も鎮座地の御縁を紐帯として桜木町、野毛町、花咲町、宮川町の氏子地域住民の皆様には篤い崇敬をお寄せ頂いております。

現在も鄭重に祭祀が続けられておりますが、肝要たる御社殿は老朽化による損耗が激しく、早急に対策を施す必要が生じております。本工事では、益々の御神威発揚に資する、相応しい御社殿の建設に努めることを第一義に掲げ、来たる令和五年八月の祭礼日には麗しく竣工した新宮にて清々しく例祭が斎行できますよう取り組んで参りたく存じます。

就きましては大神様の御加護のもとに本工事が滞りなく完遂致します様、主旨御賢察の上、何卒格別なる御高配を賜ります事衷心よりお願い申し上げます。

令和四年十二月

子之大神改築工事發起人

野毛一丁目町内会

宮川町町内会

野毛三・四丁目町内会

花咲町二丁目町内会

花咲町三町名町内会

野毛二丁目町内会

花咲町一丁目町内会

桜木町一・二丁目町内会

会長 杉野芳之

会長 北村和雄

会長 神田信男

会長 野口瞳

会長 平井正道

会長 松本真純

会長 井上一郎

会長 千田晴久

《總 工 費》

約七千万円

《奉賛目標額》

約二千万円

《募集期間》

令和四年十二月より開始

《工 期》

令和五年二月～令和五年八月

《仮 遷 座》

令和五年二月（予定）

※伊勢山皇大神宮御本殿へ仮遷座します
期間中は御本殿を通してご参拝ください

《正 遷 座》

令和五年八月（予定）

《申込方法》

奉賛金 一口 三千元（複数口承ります）

（社頭受付） 神社窓口にて承ります

（郵便振込） 同封の振込取扱票にてお納め下さい

各町内会でも発起人が取り纏めております

《お問合せ先》

伊勢山皇大神宮 権禰宜 安達、水谷

横浜市西区宮崎町六四 伊勢山皇大神宮内

電話 ○四五―二四一―一一二二（代表）